

青年団国際演劇交流プロジェクト2013

ジュヌヴィエール国立演劇センター・こまばアゴラ劇場 国際共同事業

愛のおわり

# Créature de l'amour

作・演出：パスカル・ランベール 日本語監修：平田オリザ 翻訳：平野暁人 **世界初演**

部屋の中で男と女が話している。

愛をおわらせようとして。



photo Masaki Yamamoto, design Yukihiro Kuroki

《大阪公演》2013.10.5(土)・6(日) ナレッジシアター 《横浜公演》2013.10.11(金)ー14(月・祝) **KAAT** 神奈川芸術劇場 (大スタジオ)

2012年、フランス劇文学賞大賞受賞。

2013年、フランス演劇賞(セザール賞の演劇版)主演女優賞・戯曲賞受賞。

2011年、フランス・アヴィニヨン演劇祭初演、観客を感動の渦に巻きこんだ傑作。

仏国内外で多数上演され、モスクワ、クロアチア、ローマ、ニューヨークの俳優による

各言語バージョンも絶賛されている話題作の日本語版/世界初演。

二つの視点、二つの沈黙、二つの言説が、死にゆく愛の暴力を明らかにしていく、究極の愛の物語。

### “パスカール・ランベール 破局の伝道者”

発せられた言葉は弾丸のように相手の体を貫く。傷つき、体を折り曲げ、地面に倒れ伏す。

受けた傷は猛烈で、全ての別離を経験した人に共通である。 ———— ル・モンド紙 2011.7.11

### “『愛のおわり』ボクシングのラウンドのような道のり”

二つの長いモノローグの形をとった愛の破局。ボクシングのように全く同じシナリオのラウンドが二つ、

役割は入れ替わるが、片方がパンチをくらわし、打たれた方は反撃せずに打ちのめされる。 ———— リベラシオン紙 2011.7.19



青年団国際演劇交流プロジェクト2013  
ジュヌヴィリエ国立演劇センター・こまばアゴラ劇場 国際共同事業

# 愛のおわり [日本語版]

作・演出：パスカール・ランベール 日本語監修：平田オリザ 翻訳：平野暁人  
出演：兵藤公美 太田宏 帝塚山少年少女合唱団(大阪公演) / 赤い靴児童合唱団(横浜公演)

パスカール・ランベールが芸術監督を務めるジュヌヴィリエ国立演劇センターとこまばアゴラ劇場は、2007年ランベールの『愛のはじまり』日本語版上演以来、緊密な交流関係を続けてきた。2012年は、私の新作アンドロイド版『三人姉妹』を、ジュヌヴィリエにて上演した。パスカール・ランベールは、1990年代後半から台頭してきた「作・演出」を兼ねる新しいタイプのフランス演劇人の代表格であり、先駆者でもあった。また2010年に日本各地で上演された『世界は踊る〜ちいさな経済のものがたり〜』では、各地の市民50名程度を舞台上げつつ、市民参加の枠組みを超えた高い水準の作品として好評を得た。今回の『愛のおわり』は、2011年のアヴィニヨン演劇祭で大ヒットした作品である。今回の日本初上演にあたっては、『愛のはじまり』同様、翻訳・演出に私も協力し、より完成度の高い作品をお届けしたいと考えている。

平田オリザ



パスカール・ランベール Pascal Rambert

フランスの劇作家・演出家。1962年生まれ。1984年に劇団Side One Posthume Théâtreを結成。2004年〜2006年までアヌシー国立舞台のアソシエート・アーティストを務める。2007年に設立者のベルナルド・ソベールを継承し、ジュヌヴィリエ国立演劇センターの芸術監督に任命される。

2003年 ヴィラ九条山レジデントとして、6ヶ月間京都にて滞在制作を行う  
2005年 “La début de l’A”リーディング上演(東京日仏学院)  
2007年 青年団俳優陣とともに『愛のはじまり』日本語版制作・上演(こまばアゴラ劇場)  
2009年『私のこの手で』演劇という芸術』を上演(こまばアゴラ劇場)  
2010年『世界は踊る〜ちいさな経済のものがたり〜』を上演(富士見市文化会館 キラリふじみ、静岡県舞台芸術センター、宮崎県立芸術劇場)  
2011年『Knocking on heaven’s door』を上演(スーパー・テラックス)

出演

兵藤公美 Kumi Hyodo

1996年より青年団所属。青年団の主要な作品に出演するほか、小劇場やダンスなどの枠を超えたダイナミックな活動を続けている。2007年よりフランス人演出家ヤン・アレグレとの共同作業を続け、『ハナノミチ』『雪』などの作品に出演。

太田宏 Hiroshi Ota

1998年より青年団所属。青年団の主要な作品に出演するほか、青年団とフランスの劇場との共同制作の常連として活躍。仏国内外で多数上演された『ヒロシマ・モナムール』(作：マルグリット・デュラス、演出：クリスティヌ・ルタイヤック)にも出演し、高い評価を得ている。

## 《大阪公演》

### 2013年10月5日(土)・6日(日) ナレッジシアター

協力：大阪大学大学院国際公共政策研究科稲盛財団寄附講座、一般社団法人ナレッジキャピタル

10月	5(土)	6(日)	受付開始は開演の1時間前、 開場は開演の30分前
	14:00	14:00	

チケット発売：8月25日(日)

料金：[日時指定・全席自由席・整理番号付]

前売・当日共 一般=3,000円 学生・シニア(65歳以上)=2,000円

学生・シニアは青年団のみ取り扱い。当日受付にて学籍・年齢を確認できる証明書をご提示ください。

チケット取り扱い：

青年団 ..... 03-3469-9107 (12:00-20:00)

..... <http://www.seinendan.org> (オンライン販売あり)

e+(イープラス) ..... <http://eplus.jp> (PC・携帯)

..... ファミリーマート店舗(店内Famiポート)でも直接販売

## ナレッジシアター

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1  
グランフロント大阪 ナレッジキャピタル4階  
TEL.06-6372-6434  
<http://kc-i.jp/facilities/theater/>

- JR大阪駅中央北口アトリウム広場から連絡デッキ直結、徒歩約5分
- 詳しくは劇場サイト内「ナレッジシアターへのアクセス方法」をご覧ください。



## 《横浜公演》

### 2013年10月11日(金)ー14日(月・祝)

KAAT 神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉 提携：KAAT 神奈川芸術劇場

10月	11(金)	12(土)	13(日)	14(月・祝)	受付開始は開演の1時間前、 開場は開演の30分前
	19:30	14:00	14:00	14:00	

チケット発売：8月25日(日) かながわメンバーズ先行予約 8月18日(日)

料金：[日時指定・全席自由席・整理番号付]

前売・当日共 一般=3,000円 学生・シニア(65歳以上)=2,000円

学生・シニアは青年団のみ取り扱い。当日受付にて学籍・年齢を確認できる証明書をご提示ください。

チケット取り扱い：

青年団 ..... 03-3469-9107 (12:00-20:00)

..... <http://www.seinendan.org> (オンライン販売あり)

チケットかながわ ..... 045-662-8866 (10:00-18:00)

..... <http://www.kaat.jp/>

..... KAAT・県民ホール 窓口 (10:00-18:00)

..... 音楽堂 窓口 (月休・13:00-17:00)

## KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281  
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691  
<http://www.kaat.jp/>

- みなとみらい線：磯谷駅から徒歩約5分、元町中華街駅から徒歩約8分。日本大通り駅から徒歩約5分、元町中華街駅から徒歩約8分。
  - JR根岸線：開内駅または石川町駅から徒歩14分。
  - 市営地下鉄：開内駅から徒歩14分。
  - 市営バス：芸術劇場・NHK前すぐ。
  - 神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。
- 指定管理者：(公財)神奈川芸術文化財団



- ・開演後の入場はお断りする場合がございます。
- ・未就学児の入場はご遠慮いただいております。

お問合せ：

青年団 03-3469-9107 (12:00-20:00) <http://www.seinendan.org>

舞台監督：大友圭一郎 照明：山口久隆、西本 彰 衣裳：正金 彰 通訳：平野暁人  
演出助手：西本 彰 フライヤーデザイン：京(kyo.designworks) 宣伝写真：山本尚明  
制作：西尾祥子(システム)、横山 優、赤川千久子 総合プロデューサー：平田オリザ

企画制作：青年団 / (有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場  
主催：(有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場/アンステイテュ・フランセ日本  
助成：アンステイテュ・フランセ バリ本部  
平成25年度劇場・音楽堂等活性化事業(ネットワーク構築支援事業)



## 《静岡公演》

2013年9月28日(土)・29日(日) 静岡芸術劇場 SPAC

チケット発売：9月1日(日) SPACの会先行予約：8月28日(水)  
問：SPAC チケットセンター 054-202-3399 (10:00-18:00) <http://www.spac.or.jp/>

Komaba  
Agora  
Theater  
Agora こまばアゴラ劇場

あなたが劇場を訪れること。あなたが観劇すること。あなたが感じること。  
それこそが同時代の演劇を育てる支援です。



# 観ることが、育てること。

2013-2014 APOPA こまばアゴラ劇場 劇場支援会員募集 会員特典で当劇場の主催・提携公演を、安価に、優先的にご覧いただけます。詳細は、こまばアゴラ劇場 03-3467-2743 <http://www.komaba-agora.com>まで。